

1 平成31年度（令和元年度）入学生教育課程表

(1) アグリビジネス科

教科	科目・標準単位数 類型	学年			計	
		1 年	2 年	3 年		
国語	国語総合	4	3	2	5	
	現代文A	2		2	2	
地理	世界史A	2		2	2	
歴史	地理A	2	2		2	
公民	現代社会	2		2	2	
数学	数学I	3	2	2	4	
	数学A	2		2	2	
理科	科学と人間生活	2	2		2	
	生物基礎	2		2	2	
	理科課題研究	1		2	0~2	
保健 体育	体育	7~8	2	2	3	
	保健	2	1	1	2	
	○生涯スポーツ	2		2	0~2	
芸術	書道I	2	2		2	
	書道II	2		2	0~2	
外国語	コミュニケーション英語I	3	3		3	
	英語表現I	2		2	2	
	英語会話	2		2	2	
家庭	生活デザイン	4	2	2	4	
農業	農業と環境	3~6	4		4	
	課題研究	2~6		2	2	
	総合実習	4~8	3	2		5
	農業情報処理	4~6	2	2	2	6
	作物	4~8		2	2	4
	野菜	4~8		2	2	4
	農業経営	4~6		2	2	4
	農業機械	2~6		2	2	0~4
	食品製造	4~8		2	2	0~4
	○農業事務	2			2	0~2
	○教職実践(外)	1~2		0~1	0~1	0~2
	○家畜飼育	2			2	2
	○農業資材管理	2			2	0~2
	○土壌環境講座	2			2	0~2
○情報技術活用	2			2	0~2	
家庭	生活と福祉	2~6		2	0~2	
	フードデザイン	2~8		2	0~2	
各学科に共通する各教科・科目の計		19	15	11~15	45~49	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		9	12~13	14~19	35~41	
総合的な探求の時間 ()		3~6	1	2	0	3
合 計		29	29~30	29~30	87~89	
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3	
教育課程に係るその他の事項						
卒業までに修得させる単位数	87 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位数修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他 ()					
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している () 2 実施していない					
総合的な学習の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。					
備 考	「社会と情報」は「農業情報処理」により代替 教員養成コースの生徒は、教職実践(外)を選択し時間外で実施 「農業機械」・「食品製造」については2・3年次連続履修					

(2) フードシステム科

教科	科目・標準単位数	学年			計	
		1 年	2 年	3 年		
国語	国語総合	4	3	2	5	
	現代文A	2		2	2	
地理	世界史A	2		2	2	
	歴史地理A	2	2		2	
公民	現代社会	2		2	2	
数学	数学I	3	2	2	4	
	数学A	2		2	2	
理科	科学と人間生活	2	2		2	
	生物基礎	2		2	2	
	理科課題研究	1		2	0~2	
保健体育	体育	7~8	2	2	3	
	保健	2	1	1	2	
	〇生涯スポーツ	2		2	0~2	
芸術	書道I	2	2		2	
	書道II	2		2	0~2	
外国語	コミュニケーション英語I	3	3		3	
	英語表現I	2		2	2	
	英語会話	2		2	2	
家庭	生活デザイン	4	2	2	4	
農業	農業と環境	3~6	3		3	
	課題研究	2~6		2	2	
	総合実習	4~8	2	2		4
	農業情報処理	4~6	2	2	2	6
	食品製造	4~8	2	3	4	9
	食品化学	4~8		3	2	5
	微生物利用	2~6			2	0~2
	食品流通	4~6		2	2	4
	生物活用	2~5			2	0~2
	〇農業事務	2			2	0~2
	〇教職実践(外)	1~2		0~1	0~1	0~2
	〇農業資材管理	2			2	0~2
	〇土壌環境講座	2			2	0~2
〇情報技術活用	2			2	0~2	
家庭	生活と福祉	2~6			0~2	
家庭	フードデザイン	2~8		2	0~2	
各学科に共通する各教科・科目の計		19	15	11~15	45~49	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		9	12~13	14~19	35~41	
総合的な探求の時間()		3~6	1	2	0	3
合計		29	29~30	29~30	87~89	
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3	
教育課程に係るその他の事項						
卒業までに修得させる単位数	87 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	〇 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分	〇 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位修得の認定	〇 1 実施している 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化	〇 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()					
学校外における学修の単位認定	1 実施している () 〇 2 実施していない					
総合的な学習の時間の実施方法	1 週時程に位置付けて実施する。 〇 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。					
備考	「社会と情報」は「農業情報処理」により代替 教員養成コースの生徒は、教職実践(外)を選択					